

令和7年12月15日

潮来市教育委員会
教育長 埴 誠一 様

令和7年度中学校一校化検討委員会

委員長

中学校一校化に向けた校地の選定について（要望）

令和7年度中学校一校化検討委員会は、令和7年7月9日に教育長より委嘱を受け、第2期潮来市学校適正化計画に基づく、令和11年4月の中学校一校化の校地について、既存中学校の視察や学校評価アンケートを実施し、検討委員会を開催しながら検討を重ねてまいりました。

子ども達の将来を見据えた教育環境の整備や通学等の安全性なども含めて、検討してきた結果、令和7年10月21日開催の第3回検討委員会にて、出席委員の全会一致にて校地を選定し要望することを決定しました。

つきましては、検討委員会の意見について、下記のとおり要望いたします。

記

- 1 既存中学校の施設設備の状況や通学面から考慮すると、「潮来第二中学校」が、既存中学校の中において、統合中学校の適地であるため、令和11年4月の中学校一校化の校地とすること。
- 2 統合に伴い遠距離通学となる生徒へは、スクールバス等の導入や自転車等の通学手段に応じた通学路の安全対策を統合までに講ずること。
- 3 校地となった中学校には、教育環境の向上及び効果的な投資対効果を考慮し、学校評価アンケートで低評価だった項目について、統合までに学校施設の整備を行うこと。
- 4 令和11年4月の中学校一校化の進捗状況等について、児童生徒・保護者・市民に丁寧な説明を行いながら進めること。

以上